

百日咳増加中！！

百日咳菌の感染によって、**特有のけいれん性の激しい咳発作**を特徴とする急性の気道感染症です。世界的にみられる疾患で、いずれの年齢でもかかりますが、**小児が中心**となっています。

主な症状

①カタル期（約2週間持続）

かぜ症状ではじまり、次第に**咳の回数が増え、程度も激しく**なります。



②痙咳期（①の後2～3週間持続）

次第に**発作性けいれん性の咳**となります。**夜間の発作が多い**ですが、年齢が小さいほど症状は多様です。



③回復期

激しい発作は次第に減衰し、2～3週間でおさまります。

百日咳は感染者の**咳やくしゃみなどの飛沫**や、**感染者と接触すること**などによって感染します。予防のためには、**手洗いやマスクの着用、咳エチケット**など、基本的な感染対策が重要です。また、お子さんが百日咳にかかった場合、「**特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌薬による治療が終了するまで**」出席停止となることがあります。

お子さんが百日咳にかかったら、病院の医師や学校の先生に相談し、指示に従いましょう。

公立丹南病院
感染管理認定看護師 遠藤 築 氏

感染管理認定看護師からのアドバイス

0歳から9歳の感染対策が行えないお子さんに百日咳の感染が増加しています

『大人や感染対策が行えるお子さん』から『感染対策が行えないお子さん』への感染を防ぎましょう。

手指衛生（手洗い・手指消毒）



川崎市 HP から引用

マスク



お子さんに対して洗い残しが少なくなる正しい手指衛生の方法を周りの大人たちが教えて習慣化してあげることが重要です。

かぜ症状がある場合や感染症の流行期に人混みへ行く際は正しくマスクを装着しましょう。大人からお子さんへ正しいマスクの装着方法を伝えましょう。

もっと詳しく知りたい方は、次の厚生労働省のHPをご覧ください。

🔍 百日咳

検索

